

学校 だより 郷音ひびき

第102号
令和5年5月
発行
山崎西小学校



コロナ禍の三年間をこれからに生かして

校長 田中 美和子

今年のゴールデンウィークは、すっかり新型コロナウイルス感染症が流行する前に戻ったかのように、観光地は人であふれ、帰省のため高速道路は渋滞し、駅のホームは大混雑していました。

今月八日から新型コロナウイルス感染症が季節性インフルエンザと同じ5類になりました。児童が感染した場合は、発症から五日の経過かつ症状の軽快後、一日経過をみるために自宅で待機となりますが、濃厚接触者については、特定がなくなり家族に発熱等があったとしても本人が元気であれば登校できるようになりました。

「新型コロナウイルス感染者国内で確認」のニュースが日本列島を駆け抜けたのが二〇二〇年一月十六日。二月末には全国の学校が一斉に臨時休校。歴史的緊急事態に初指定されたぐらいの前代未聞の出来事であり、我々教職員も右往左往しました。これまでのことを振り返ってみますと、休校中は電話連絡などで児童の健康状況を把握したり、学力保障の観点から、家庭学習用の学習プリントを配布・回収したりと試行錯誤しながらできる限りのことをして沈静化を待ちました。保護者の皆様にも、外出できないストレスが子どもたちにたまるといった状況の中、健康管理にご配慮いただきました。また、学校行事では、卒業式は卒業生とその保護者のみに限定して短時間でいうと行わなかった形式となりました。

その後、学びを止めないようにウィズコロナ生活が始まりましたが、制限は多く、学校行事においては、子どもたちの安全を守るために中止あるいは延期せざるを得ない状況が続きました。

しかしながら、新型コロナウイルスから学んだことはたくさんあります。手洗い・手指消毒・マスクという基本的な感染対策の徹底が有効であるということ。特に、マスク生活が当たり前になった冬は、インフルエンザ罹患者もほぼいませんでした。飛沫感染を予防するために給食は「黙食」となりましたが、よく噛んで味わい、ほとんどの子が時間内に食べ終えることができる効果もありました。ドラえもんの世界で見ていた遠くにいる人と画面越しに顔を見ながら会話ができる夢のような光景も、ICT機器の発達により実現し、学校と家庭を繋ぎ、授業ができるまでになりました。社会全体が今までにない価値をあっという間に世の中に浸透させました。

このような三年間に及ぶコロナ禍における教育活動を通し、学校教育における「不易」と「流行」を改めて考えさせられる機会となりました。「不易」の部分では、学校は知識を習得するだけでなく、友だちや先生と関わる中でコミュニケーション能力や自制心、思いやりを育成する場であることに改めて気づきました。一方、「流行」の部分においては、時代の変化とともに変えていく必要があるものにも気づかされました。今後はICT機器の普及により授業の形態も大きく変わりますが、児童が意欲的に取り組むように五感をフルに

使った授業を含め、授業や学校行事の工夫をしていくことが我々の課題です。今後とも、地域の皆様、保護者の皆様のお力をお借りし、様々な経験や体験をできるだけたくさんさせてやりたいと思っています。大人になっても忘れることのできない豊かなぬくもりを醸成してほしいと願っているのです。引き続き、ご支援ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

特別な一冊

図書担当 神山 圭

私は本屋が好きで、特に欲しい本がなくともふらつと立ち寄ることがあります。そのたびに店頭には新しく出版された本が並んでいます。一年間にどれくらいの本が出版されているのだろう、と気になって調べてみると一年に約七万冊、一日に約二百冊近い本が出版されているようです。一日に一冊読んだとしても、到底すべての本を読み切ることができません。それを考えると、自分の手元にある一冊一冊が特別な本のように感じてきません。

学校の図書室には、本屋のように次々と新しい本が並ぶことはありませんが、昔から読み継がれているものから、今人気のシリーズ、図鑑や辞典まで幅広く置いています。毎日一冊ずつ読んでも、卒業までに読み切れない数の本です。子どもたちには、いろいろな種類(ジャンル)の本と出会う、そこから本を選ぶ、お気に入りの本に出会う、といった経験を学校の図書室でたくさんして欲しいと思っています。一年を通して「特別な一冊」に巡り会えるといいですね。

西小学校の先生方が小学生の頃に出会った「特別な一冊」

- ・世界の名作(宝島、ガリバー旅行記、ああ無情、アルプスの少女など)
- ・日本の歴史
- ・ハリーポッターシリーズ
- ・ダレン・シャンシリーズ
- ・ペロだしちよんま
- ・ズッコケ三人組シリーズ

5・6月の行事予定

【5月】

- 15日(月) ~ 19日(金) 自然学校5年生
- 17日(水) 心臓検診1・4年生
- 22日(月) 避難訓練 第1回学校評議員会
- 23日(火) 歯科検診
- 26日(金) 上靴洗濯日・ファミリー読書
- 30日(火) 尿検査2次
- 31日(水) 眼科検診1・4年生



定時退勤日 毎週金曜日：19・26日

【6月】

- 1日(木) 山崎西中校区パートナーシップ総会
- 2日(金) しそう森林の探検隊4年生
- 5日(月) ~ 9日 西中トライやる受け入れ
- 6日(火) プール清掃
- 15日(木) 耳鼻科検診
- 21日(水) プール開き
- 22日(木) PTA本部役員会・理事会
- 24日(土) 創立記念日
- 28日(水) ICT職員研修会
- 30日(金) 上靴洗濯日・ファミリー読書
教育委員会学校訪問

定時退勤日 毎週金曜日：2・9・16・23・30日

児童の作文

たいいくのじゅぎょう(四月二十八日)

一年 〇〇〇〇

今日、一じかん目、たいいくがありました。リズムジャンプをしました。

「〇〇くん、すこい。」

と、〇〇ちゃんが言ったので、うれしかったです。つぎに、ボール投げとほしるきょうそつもしました。ちよつとつかれたけど、がんばりました。ボールをなげるのがすきだから、また、やりたいです。

校長先生やせいこ先生にみてもらっていたから、ちよつとはすかしかったです。でも、がんばれてよかったです。

図上の学習「しんぶんしとなかよし」で新聞紙に体全体でふれながら思いついたことを試して楽しみました。

しんぶんしとなかよし

二年 〇〇〇〇

ぼくは、〇〇くんがしんぶんしとなかよしをついていたので、テープではるのをてつたしました。〇〇くんがおわったら、つぎは、ぼくのをてつたててくれました。しんぶんしとなかよしのしかなかったです。ほかのみんなも、ともだちがつくるのをてつたてていました。また、ほかの人にテープではつたりしてしんぶんしとなかよしです。しんぶんしとなかよしはたのしかったので、またやりたいです。

がんばったさんかん日

三年 〇〇〇〇

今回のじゅぎょうは国語でした。先生が用意してくれた動物園の絵の中の言葉をあてはめるクイズはむずかしかったです。たのしかったです。「登」という字をみんなでゆびで書いたとき、お母さんたちが、「やあ、こんな書きじゅんやったんや。」と、びっくりしていました。ママもべんきょうになったと言っていました。とても思い出のこったさんかん日になりました。こんど

は、パパにもさんかん日に来てもらいたいです。はっぴょうもできてよかったです。

楽しかった新入生かんげい遠足

四年 〇〇〇〇

わたしは今日、一ばんのみんなと新入生かんげい遠足に行きました。

重い水とうをかたにさげて、リュックサックをせおって、カードも首にかけて、出発しました。始めは〇〇君と、自分たちのようち園や保育園の話をしました。

しばらく歩くと、高下公民館に着きました。

リュックサックを下ろして水とうのお茶を飲んで、みんなでおいごっこをしました。わたしは建物の後ろにかくれていたけど、と中でみつかっておになつてしまいました。でも、楽しかったです。しばらく遊んでいると、「みんな、そろそろいくよ。」と言われて、わたしは急いでリュックサックを背負って列に並びました。

ほうでん寺に行く途中にきれいな花びらを見つけたので、ポケットに入れてみんなでクイズをしました。かんたんな問題もあれば、むずかしい問題もありました。

次に、だるまさんがころんだをしました。一回目は順調だったけど二回目はおにの前まで来た時、つい動いてしまいました。

楽しく遊んでいると、「タブレットを食べるよ。」

と言われて六年生のところに行つて一人一つ、タブレットを食べました。すっぱかったけど体がすずしくなつた感じがしました。

学校に着くと、みんなでドッジボールをしました。他のみんなが当たつて、外に出て行く中、わたしは二回当たつてしまいました。

次は、ふえおにをしました。わたしは他の人のいる所にまきれこんでいたけど、一番にタッチされておになつてしまいました。みんながおになつたので、おいごっこは終わりました。

そして、最後に六年生があいさつをして、かんげい遠足が終わりました。

とてもいい思い出になりました。

楽しかった歓迎遠足

五年 〇〇〇〇

今日、新入生歓迎遠足がありました。

最初は、少し歩いて高下公民館に行きました。行く途中に列がバラバラになっていたの、六年生の子が注意していました。自分が六年生になったとき、下の学年の子にこまめに注意することが大切だと分かりました。そして、高下公民館について色々なおにごっこをしました。氷おにでは、六年生二人がおにで、はさみうちをされたり、追いつめたりして、全員すぐにつかまってしまいました。次はふえおにをしました。六年生の子がまたおにだったけど、すぐにはつかまりませんでした。でも、かくれていた場所がばれて、けっきょくつかまってしまいました。

高下公民館を出て、次は法伝寺に行きました。その途中で、初めて六年生の〇〇君と話すことができるとても楽しかったです。法伝寺に行つてだるまさんがころんだをやりました。一年生の〇〇君が最初のおにをしました。〇〇君は、はん定がとってもシビアで少しでも体が動いたらすぐにアウトになるので、スリルがあつてとても楽しかったです。

次は、六年生の〇〇ちゃんがおにで、〇〇ちゃんもとってもシビアでおもしろかったです。その後、塩分チャージを食べて学校へ向けて出発しました。

帰るときには、〇〇君と黒田先生の会話に加わつて帰るも楽しかったです。

次の歓迎遠足では、六年生として班のまとめ役になるので、むねをはつて歓迎遠足を盛り上げようと思いました。

交通安全教室

六年 〇〇〇〇

四月二十一日、交通安全教室がありました。

三、六年生は、外で自転車に乗りながら学習

しました。

最初に高下のちゅう在さんの自転車の運転を見てから自分たちの練習が始まりました。

練習ステージが四つあつて、六年生は交差点での二段階右折を学びました。最初、ぼくは難しそうで不安だったけど、みんながやっているのを見てからやるととても簡単でした。

次は自転車を全速力でこいだ後、白線のところで急ブレーキをかける急制動でした。これは交差点よりも簡単にできました。

三つ目はクランクというシグザグの道を進む練習でした。先にスタートした〇〇君を見て「自転車の運転がとても上手だな。」と感じました。

最後の八の字の練習は思っていた以上に難しかったです。どの練習も楽しく学ぶことが出来たのでとてもよい経験になったと思います。これからも安全に自転車に乗りたと思います。

交通安全教室

六年 〇〇〇〇

交通安全教室がありました。そこで、自転車の乗り方や「ぶたはしゃべる」について学びました。

私が一番学んだのは自転車の乗り方です。なぜかという、自転車は左右どちらから乗るのかや、自転車の基本の乗り方について教えてもらったからです。

自転車の練習コースで一番面白いと思ったのは八の字コースです。大きな八の数字の上を曲がつて進むのが面白かったです。もう一つは曲がりくねつたコースです。三角コーンにあたらぬように曲がつていくことがとても練習になりました。

私は交通安全教室を通して自転車は安全で楽しく乗るということを学びました。歩行者ゆつ先で楽しく自転車を乗るということを覚えておきたいです。これからも安全に自転車に乗るようになりたいです。